

知床の窓から見えるもの

2022年8月25日（木曜日）

【羅臼岳に魅せられて】

羅臼町で生活し5年目になる、通所リハビリセンターの作業療法士です。作業療法士10年目なので、経歴の半分は羅臼町勤務という超濃厚な作業療法士人生を送っています。

さて、突然ですが先日、スポーツクラブらいずのアウトドア行事“羅臼岳登山”に参加してきました！2019年に初めて参加して以来すっかり羅臼岳に魅せられ、今年で4回目の参加となりました。登山に興味の無い方々は「好きだね〜…(苦笑)」とやや引き気味だと思いますが、登山が好きな方々は「わかる、何回登っても良いよね！」と共感してくれることでしょう。

羅臼岳のおすすめポイントはたくさんありますが、挙げるとキリがないので今回は“山頂からの景色”を紹介します。標高1,661mの山頂からは知床連山を挟んでオホーツク海と太平洋を望むことができ、登頂した者だけが味わえる感動があります。今年は斜里側が晴天・羅臼側が曇天(雲海)という、なんとも知床らしい景色を楽しむ事ができました。毎回、山頂に辿り着くまでは「あ〜しんどい…疲れた…」と何回も心の中で呟きますが(私だけ?)、登頂して絶景を眺めた瞬間に心身の疲労はどこかへ飛んでいきます。その瞬間がたまらなく好きで、私は何回も登ってしまうのです(あと下山してお風呂上がりに飲むビールも最高…)。

羅臼岳登山にチャレンジしてみたい方、ぜひ実際に登って、その脚でその目で羅臼岳を感じてみてください！きっと魅せられるはずです…！



